

小松節子の ハートフル メッセージ



を見学したい」と言われ、大変うれしく思いました。ドリスさんと張さんには、それぞれの母国の食べ物や、学校の様子などについて、質問が出ていました。

地元地域の集會に講師で招かれて

本社（東広島市八本松飯田）近くに住んでおられる住民グループ・中組平成会名誉会長の村上昭登氏のご紹介で10月中旬、講師として招かれ、「心と心の絆」と題して、

なでしこ会の30人の方が集まれ、講演後は一緒に食事をしながら歓談の時間を過ごしました。歓談には、メンテックワールド社員でイックの英語

地域に親しまれ、地域に根付いてこそ、会社は成長します。地域の皆さんと語り合いながら、絆を深めることができ、有意義な時間を過ごすことができました。（メンテックワールド社長）

会社が取り組んできたことを中心に、お話をさせていただきます。

を担当するガー

講演では、英語やスペイン語など4カ国が遊びながら学べる企業主導型保育園「インターナショナルキッズコミュニティ」（以下イック）のこ

ナ出身のベックレス・ドリスさんや中国語を担当する張雷さんも加わり、さら



とや、女性が活躍できるよつ、女性管理職の登用率を引き上げていること、国籍などにこだわらず多様性を大切に「人財」を育成していることなどについて触れました。

参加者には、

保育士の人や二人はイックに興味を持ちました。二人はイックに興味が持たれた様子で、「ぜひイック

当日は、中組平成会・

中組平成会・なでしこ会の皆さんと、中列右から3人目が筆者